

## 質問フォームからの質問

| 質問・意見等   | 所属              | 回答   |
|--|-----------------|--|
| <p>1</p> <p>部活動の改革としては、学校の先生の負担を減らすのが目的ならば、平日の普段の部活に対応できる外部指導員の人材を集めて早急に実施することが先決なのでは？その後にジャンルによっては地域の受け入れ団体に移行していくようにしたらどうか？</p>  | <p>文化・芸術関係者</p> | <p>ご意見いただいたとおりである。ただ、全国的にも平日の指導者の確保は課題となっており、板橋区としては第一次目標を「土日における部活動の教員に頼らない指導体制の構築」とし、可能な限り、平日にも広げていくこととしている。</p> <p>また、種目・分野によっては地域クラブ活動への地域移行に取り組んでいく。</p>          |
| <p>2</p> <p>受験の時にクラブ活動は3年間続けて1ポイント、キャプテンを務め1ポイントという約束事はまだあった。学校によってはあるが、親としてみれば今後どの学校に行くかはまだ中学1年生の時点ではわからず、とりあえず部活は3年間、あわよくばキャプテンになれば…と思い部活を薦めているのも事実である。</p> <p>その中で地域クラブではそのポイントがもらえないとなると子どもが万が一「やりたい」と言っても普通に部活を勧めてしまうのではないか？と言う懸念もある。</p> | <p>文化・芸術関係者</p> | <p>高校側が入試における成績の基準等を設けており、そこに関与できないところはある。</p> <p>しかし、生徒の頑張りは学校内の活動であろうが、学校外の活動であろうが、対等に扱われて、評価されるということは重要であるため、調査書に部活動以外のことで記入したいことを生徒、保護者から学校が聞き取り、反映されるようにしている。</p> |
| <p>3</p> <p>地域クラブに日本舞踊を取り入れていただきたい。</p>  | <p>文化・芸術関係者</p> | <p>重点戦略3「地域展開の環境整備」では、既に地域で活動していただいている団体等は地域クラブとして考えており、その活動に興味・関心を持った中学生を受け入れていただき、成長機会を確保していきたいと考えている。</p>   |
| <p>4</p> <p>質の高い指導をするのであればそれなりのお金（月費）は、必要かと思う。その際は、保護者負担と税との折半が良いのではないかと思う。またコーチの選定には、しっかりとした人物確認をして子どもに危険が及ばない様にして頂ければと思う。ちなみに我が子は、レベルの高いコーチングを期待したい。</p>   | <p>保護者</p>      | <p>保護者負担については、可能な限り低廉な会費を設定できるよう検討していく。</p> <p>指導者の専門性と資質・能力の確保は重要な課題であると認識しており、生徒・保護者が安心して参加できるよう検討していく。</p>  |

|   |              |   |
|---|--------------|---|
| <p>5</p> <p>概要の確認。部活は将来的に廃止する。2024年度からは土日の部活動は原則的に教員は携わらない。教員に頼らない部活にする。ただし、教員個人が部活参加したい場合は兼任とする予定。部活は外部指導員にまかせる。と考えるとよろしいか？</p> <p>次に これからの予定をお聞きしたい。地域展開の環境整備については、1シンポジウム 2ガイドブック発行 3認証制度の検討を予定しているということよろしいか？</p> | <p>地域関係者</p> | <p>国の理想としては、中学校部活動を学校教育から社会教育分野へ地域移行していく。区の第一次目標としては、「土日における部活動の教員に頼らない指導体制の構築」をめざす。指導に携わりたい教員は、兼職兼業制度により地域クラブ活動に参加できるようにする。中学校部活動には、部活動指導員や部活動指導補助員などの外部人材を活用していく。</p> <p>「部活動地域移行シンポジウム」は、令和6年度に3回程度の開催を予定している。スポーツ、文化芸術分野の関係者、保護者や青少年健全育成に携わる地域の方、学校関係者など、対象を分けて開催していく。</p> <p>「デジタルガイドブックの発行」は、令和6年度に地域クラブと調整できしだい、発行し、適宜更新していく予定である。</p> <p>「受皿となる団体の認証制度」は、令和6年度から検討を進めていく。</p> |
|---|--------------|---|